

I 調査の概要

【調査目的】

平成 14 年に策定した「なんこく男女共生かがやきプラン」（南国市男女共同参画総合施策）の見直しに向けて、市民の男女共同参画に関する取り組みの実態や問題点、意見等を調査し、施策を検討する上での基礎資料とすることを目的に実施した。

【調査対象】

満 20 歳以上の市民

【抽出方法】

住民基本台帳から無作為抽出

【調査方法】

郵送配布、郵送回収

【調査期間】

平成 22 年 5 月 17 日（月）～6 月 14 日（月）

【回収結果】

配布数 ----- 2,000 件

有効回収数 --- 713 件

有効回収率 --- 35.7%

居住地区別回収件数（上段：件数、下段：構成比%）（問 1 - 5）

サンプル数	上倉地区・ 瓶岩地区	久礼田地区	岡豊地区	国府地区	長岡地区	後免地区	野田地区	大篠地区
713	17	33	68	27	66	39	20	176
100.0	2.4	4.6	9.5	3.8	9.3	5.5	2.8	24.7

岩村地区	日章地区	前浜地区	三和地区	稻生地区	十市地区	緑ヶ丘地区	無回答
17	56	30	49	31	30	34	20
2.4	7.9	4.2	6.9	4.3	4.2	4.8	2.8

【報告書の見方について】

- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入している。従って回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- (2) 2つ以上の回答を要する(複数回答)質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数(標本数)である。全標本数ベースを示す「全体」を「N」、該当数ベースを「n」で表記している。
- (4) 図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者(例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者)を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合がある。
- (5) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値(例:0.0%、0.1%など)は図中表記から割愛している場合がある。
- (6) この他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載した。